

都々逸

花にたわむれ 来る蝶々も 風が邪魔する世の習い
 たとえ売れても 売れない日でも 同じ機嫌の風車
 小唄都々逸 何でも出来て お約束だけ 出来ぬ人
 しだれ桜で 手は届いても 主ある花なら是非もない



経済の時間 【本予算】

国の歳入と歳出はすべて予算によって決められている。本予算、暫定予算、補正予算がある。本予算は国会の審議・議決を経て成立する基本的な予算のこと。一般会計、特別会計、政府関係機関予算から成り立っている。一般会計とは、国の基本的な歳入(収入)と歳出(支出)を総合的に管理する会計。特別会計は、国が特別の事業を行う場合などに、特定の歳入をもって特定の歳出に充てるもの。暫定予算は、年度開始前に本予算が成立しない場合に組む。補正予算は、本予算成立後、予算が不足した時、本予算を修正するために組まれる。

江戸ごぼなし 【早手回し】

今年雇った久助は、珍しく気をつく男だ。朝、俺が目覚める時分には、枕元のたばこ盆にはちゃんと火が入れてある。起きて顔を洗おうとすると、湯の入った桶のそばに塩が置いてある。湯に行こうとすると、急いでぬか袋を持って来る。あんなに気をつく男は今どき珍しい。

久助は、旦那の大的お気に入りである。ある朝、久助の姿が見当たらない。「夕べっから体の按配が悪くて臥せっているのに、どこに行ったのだ」と、旦那がぼやいているところに、すたこら久助が帰って来たので「これ、久助。どこに行っていたのだ?」と聞くと、「旦那様のお加減が悪いと聞きましたので、医者どのに知らせに行ってお参りました」と言うので「いやいやよく気がついた。お前ほど気をつく男はめったにいない」と、むやみやたらと褒めそやす。

それから2、3日後、またしても、久助の姿が見当たらない。旦那が待っているところに急ぎ足で久助が帰って来たので「朝っぱらからどこに行っていた?」と聞くと「旦那様のお加減が一段と悪くなられたと聞きましたので、念のため、お寺に知らせに行ってお参りました。

数学の時間

現在、父は39才、母は37才で、3人の子供は10才、8才、4才である。父と母の年齢の和が、3人の子供の年齢の和の2倍と等しくなるのは、今から何年後か?

数学の時間・・・答え 43号の答え・・・690メートル

$$18,000 \div (60 \times 60) = 5m \quad 5 \times 4 + 340 \times 4 \div 2 = 690$$

江戸ことば

【床の間を背負込む】

上座に座ること。宴会でもしも時分よりも年長の人がいるのに上座に座ることになったら、「すみません床の間を背負込みまして」と挨拶して座ると、今時めずらしいことを言う奴だと…
噺家のある師匠、芸人は飲み屋で上座に座っちゃいけない。出口の近い所にいると、「いざ」という時逃げやすいと言った。「いざという時はいったいどんな時ですか？」
「勘定しようとおもったら、懐に金がなかったときだよ」

歴史への招待

【賤ヶ岳の戦い】

羽柴秀吉:柴田勝家

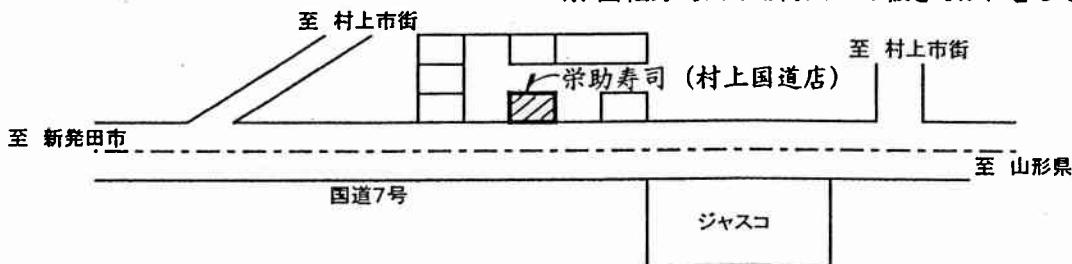
山崎の戦いで光秀を倒して勢いに乗る秀吉は、清洲会議後、柴田勝家と対立する。勝家は雪解けを待って、越前北ノ庄より佐久間盛政の先鋒約2万の軍勢で攻めさせる。対する秀吉軍は5万。秀吉は岐阜城の動きを封じるため大垣城に向かった。この留守に盛政は中川清秀隊を攻撃。激闘4時間の末落とすことに成功した。急を聞いた秀吉は、1万5千の兵を52キロ間5時間という早さで疾走した。息つくひまもなく反撃に転じた。福島正則、加藤清正、加藤嘉明、片桐且元、脇坂安治、平野長泰、糟屋助右衛門尉、桜井佐吉、石河兵助ら九人の活躍により、勝利をおさめた。本当は「九人槍」になるところが「賤ヶ岳の七本槍」として喧伝されることになった。

佐久間隊が崩れた時、前田利家隊、与力大名たちはいつのまにか戦線離脱していた。秀吉から、事前に誘われていたのである。勝家軍は北ノ庄目指して潰走した。

おいしい「回転寿司」のお店

【新潟県 村上市 編】

※ 回転寿司だけど何人かの板さんがにぎっている。



江戸のことわざ

【寝耳に水】

不意の出来事に驚くたとえ。太閤記では朝鮮の役で小西行長軍が真夜中に敵城を包囲し一斉に鬨の声をあげたところ、「城中、寝耳に水の入りたるが如く驚きあえり」とある。

つまらない話

【面接】

就職の面接試験で、試験管が「あなたは前科なしと書いてありましたが全然ないですね？」
「はい。捕まらなかったものですから」

お知らせ

お読み戴いています『かわらばん ナカニワ』そして他にも少々……
当社ホームページに載っております。是非ご覧下さい。

<http://www.nakaniwa-cons.co.jp>